



町を守る勇壮な
消防団の心意気

平成30年南関町消防出初式

町は1月13日、平成30年南関町消防出初式を挙げる。消防団員と消防署員など約350人が参加し、今年一年の無災害を願うとともに、防火・防災意識の高揚を図りました。

第1会場の大津山グラウンドでは式典が行われ、消防団員や幼年消防クラブが観閲を受けた後、第二分団による小隊訓練が行われました。

第2会場の大津山河畔では消防車両21台による一斉放水や手押しポンプで、高さ16メートルにあるカゴの中のボールを落とす竿頭標的落とし競技、放水合戦が行われました。冷たい川に入っても寒さを感じさせないほど気合いの入った団員は、南関町消防団の心意気を披露しました。勇壮な団員の姿を見ようと集まった観客からは、何度も拍手が送られました。

- 防火水槽建設協力者表彰
猿渡 剛可さん（豊永）
- 初期消火協力者表彰
本多ポンプ（下坂下）



成人を祝い、新たな一歩を歩み出す

平成30年南関町成人式

町は1月4日、町公民館で平成30年南関町成人式を開催しました。

今年、本町で成人を迎えたのは平成9年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた107人。当日は、華やかな振り袖や紋付羽織袴、真新しいスーツなどに身を包んだ新成人78人が出席。久しぶりに友人と再会し、思い出話や記念撮影を楽しんでいました。

式に先立ち佐藤町長が「勇気を持って晴れやかに、これからの一歩を踏み出して欲しい」とあいさつ。

新成人代表挨拶では秀島達巳さん（関村）が「無事に成人を迎えられたのも家族や先生、地域の人、そして仲間がいたおかげ。これからは私が誰かの心に寄り添えるような大人になりたい」と力強く決意を述べました。

式の終盤には、保護者代表の日高香奈恵さんから新成人に向けて温かいメッセージが贈られ、会場は感動に包まれました。



～将来の夢～



よしだ なつき
良田 夏輝さん（細永）
教育に関する仕事に就く。先生になりたいです。



ひら やま おきら
平山 晃さん（豊永）
一級建築士になり、地震の復興に携わり社会貢献したいです。

